

# 第6回 建設フォーラム

最近の災害の教訓をもとに今後の防災と地域建設業者の役割を考える

平成28年10月25日(火) 開演時間：13時30分～16時45分  
受付開始：12時40分

小田原お堀端 コンベンションホール 《定員300名》

小田原市栄町1-14-48 ジャンボーナックビル5F 0465-23-1188 アクセス:小田原駅徒歩5分 周辺有料駐車場有



## 《開催趣旨》

東日本大震災から5年が経過した今年、熊本地震が発生し、また、昨年の関東東北豪雨による被害に続いて、今年8月の台風10号によって東北北海道に大きな被害がもたらされ、県内では、昨年の箱根火山活動の活発化が記憶に新しい。  
豊かな自然に恵まれている反面で、密度も高く、活動度も高い断層を抱え、大小様々な河川、そして火山が存在する神奈川県においても、一層災害の危険が切迫して感じられる状況にある。  
そこで、最近の自然災害や火山活動について、有識者や経験者に講演をいただき、今後の防災と地域建設業者の役割を考える。

## 《講演内容》

セッション  
1

講演1 熊本地震の地盤災害から神奈川県西部地域の地震防災を考える

講師：小長井 一男 氏 横浜国立大学都市イノベーション研究院教授、東京大学名誉教授

講演2 箱根火山活動の概要

講師：本間 直樹 氏 神奈川県温泉地学研究所 火山対策調整官

セッション  
2

講演3 神奈川県西部地域の豪雨対策の状況について

講師：塚本 健介 氏 神奈川県土木整備局河川下水道部河川課防災グループグループリーダー

講演4 関東・東北豪雨による鬼怒川洪水と宮戸川の災害復旧

講師：菊地 和幸 氏 株式会社五雷建設代表取締役社長、(一社)茨城県建設業協会理事兼境支部副支部長

主催：(一社)神奈川県建設業協会

共催(予定)：神奈川県、小田原市、(一社)湘南建設業協会

後援(予定)：箱根町、湯河原町、真鶴町、東日本建設業保証(株)神奈川支店 (一社)足柄建設業協会、小田原市土木建設協同組合、箱根町建設業協会、湯河原町建設振興会、真鶴町建設協力会、(一社)神奈川県建設業協会小田原支部、足柄支部、平塚支部、秦野支部、伊勢原支部、建設業労働災害防止協会神奈川支部小田原分会

《参加申込》 9月26日より下記申込先にて、電話、はがき、FAXまたはメールで参加者の氏名、住所、所属機関または会社名と連絡先電話番号をお知らせください。先着順で受付します。

《申込先》 一般社団法人 神奈川県建設業協会 事業課 〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町2-22

電話：045-201-8453 FAX：045-201-2767 E-mail zigyou@shin-ken.or.jp HP <http://www.shin-ken.or.jp/>

※定員になり次第締め切りとなりますので、申込先の建設業協会HPか電話で確認してください。